



国際ロータリー第2500地区帯広ローターアクトクラブ広報誌

アクトをさがせ

2003年～2004年 第4号 平成14年12月19日発行 広報担当：後藤 芳子・明口美知子

全国ローターアクト研修会にむけて 全研まで63日特集！！

第16回全国ローターアクト研修会 実行委員会

実行委員長 明口美知子

この度は貴重なクラブ広報紙「アクトをさがせ」にワタクシメの原稿を掲載していただけるということで、張り切って書かせていただきました。長いけど我慢して読んでね。

まず、全国研修会をホストする、それも2500地区で・・・これはクラブの創立記念式典や地区行事のホストとは違い、とてつもなく莫大なお金と参加者が、「たった二日間」のために費やされる、クラブ活動や地区活動でもない、参加していない人にとっては「何、それ？」というポジションであります。

私たち実行委員会は帯広RACをはじめ2500地区15クラブより輩出されたメンバーで構成しておりますが、そもそも「時間どおり開催するために」「無難に閉会式を迎えるために」を目標に組織しているわけではございません。

「何のために全国ローターアクト研修会は開催されるのか」「遠くから来ていただいた仲間をお迎えするにあたって最高のもてなしとは何か」「なぜ、ローターアクトはあるのか」「地方での大規模研修会開催は可能か」を柱に活動し、その答えが全国に発信できることを目標に取り組んでおります。

もちろん、時間どおり開催すること=基本なおもてなしと思っておりますが、それだけでは、ただの消化試合で阪神優勝決定後のセ・リーグです。そこに私たちが求めているもの・・・それは準備段階にあります。

私の思いはただ一つ。「2500地区のローターアクト会員ロータリアン、みんなで作る」

実行委員だけが準備をするのではない。実行委員は骨組みをつくる。それを各クラブ、各会員で肉付けをし、時には方向転換もあるでしょう。

そして、当日を迎える。当日、スタッフとして忙しく参加者をお迎えするのも「仲間」。

そして、当日スタッフとしてでられないけど、その分ミーティングで頭脳を振る回転してくれたり、作業に携わっていただいたりしてくれるみんなも「仲間」。「仲間ってなんだろう？」なんだろうねえ。「アクトってなんだろう？」なんだろうねえ。もしかしたら、その答えがあるかもしれない。

研修会テーマ「pure emotion ～まっ白な大地の中で・・・～」の「・・・」には遠くからの参加者はもちろん、ホスト側の私たちにどんな言葉が埋められるだろうか。その答え探しを全国研修会ホストという機会に見つけてみませんか？

副実行委員長 若原真由

第16回全国ローターアクト研修会副実行委員長の若原(真)です。

それと設営班班長もやらせていただいている最中ではありますが、皆様ご機嫌いかが？

え～挨拶もこれぐらいにいたしまして、難しいことはここでは言いません。

ただ言いたいことは、この全研を2500地区に誘致するのに、ものすごい時間と諸先輩方の苦悩がありました。

そして今我々の時代で開催でき、まして開催地であるこの帯広に住んで、帯広ローターアクトクラブに所属していることは私はとても誇りに思っています。

なので、私の役目としては2500地区全員でこの全研に参加しやすい環境を提供して全員が「良かったね。」と言える研修会にしたいと思っています。

第2・第3ブロックは設営班ですが、それぞれ違う役割も担って2500地区一丸となって取り組んでるところでもあります。もちろん第1ブロックも地区役員も皆頑張っているところです。最後になりますが私が最初から言っていたことがありまして、私も含みスタッフ全員が心からのおもてなしが出来たらこの全国研修会は必ず大成功になります。

地区副幹事兼企画班 岡崎真智

現在、今年度地区役員は前年度地区役員と構成されている企画班として分科会の準備をしています。分科会には、地区代表部門・地区代表ノミニ部門・一般部門・ロータリー部門の4つがあり、それぞれ決められた部門の担当者が中心となって、内容を決めています。

代表部門ではどのような経緯で代表になったのかを思い出した後、現状を見つめ直して頂きます。ノミニ部門では次年度地区代表としてスムーズに運営できるような内容。一般部門では、それぞれの土地柄を生かした活動や情報を交換しあい、出会えた事を喜びあえる内容。ロータリー部門では全国からの集計データをもとに、アクトの現状を知って頂きます。

また、分科会には地区幹事部門を設けていることが多いようですが、今年度は地区幹事にはそれぞれが必要とする情報を集めたり、聞き出したりして頂くために、部門は設けていません。

以上のようなビジョンのもと、ようやく骨組みができてきたので、今後は移動や設営等に携わるメンバーも交えて会議を重ねて煮詰めていきます。

そしてこれからは、様々な場面でみんなの力が必要になります。内容を煮詰めていく上で、見落とししている部分を見つけたら、より良い方法や内容をひらめいたり、作業を手伝ったりできる、「ひとりひとりの力」が必要です。

全国RA研修会を成功させるというひとつの目標に向かって進んでいく過程の中で得られるものは大きいはずですが、無理をして頑張る必要はないのです。ほんの少し頑張っただけ、お互い助け合い、協力しあいましょう。

帯広RAC統括 北橋康孝

皆さんこんばんは。帯広RAC統括の北橋康孝23歳独身です。

さて早速ですが今帯広RACは全体でいけばどういった役割か簡単に説明いたします。帯広RACは基本的に設営の仕事がメインです。その中に会場設営係、分科会設営係、物産設営係、登録受付係、懇親会設営係、インフォメーション係、ドリンクコーナー係臨時作業係、当日スタッフ係大きく9つの係に分かれています。

この場で長々と各係の説明をしてもちががあかないので、是非聞いて下さい。各責任者を初め私でもかまいません。そして何より一番全研のことを知っている切越実行委員長、佐藤副実行委員長がいるのでぜひ聞いてみてください！！

一つのクラブに全研の実行委員長と副実行委員長がいるのは帯広だけです！！

今後会員の皆さんにはメーリングリストや帯広RACホームページ等で全研の会議等をお知らせするので、是非参加してみてください。

全研まで残り63日しかありません。全員で全研を成功させましょう！！

登録受付係 責任者 野原 哲

私は設営班の登録責任者をさせていただきます野原です。

登録というのは自分もそんなに把握していませんが、簡単に言うとなんかのカードを置いたり等です。作業的には特に難しいことはありませんが、この登録において一番大切なことは、今回お越しになるみなさんが初めて会う人になるかと思っております(案内する人は除きます)そこでの一言が今回の全研のイメージにも繋がるかもしれません。オーバーに言っているかもしれませんが始めは肝心です。一言、お待ちしていましたとか、どちらからいらっしゃいましたか？とか、声かけを大事にしたいと思っております。こないだのおもてなしの心、美しい日本語でみなさんは勉強済みですよー(笑)

これからは、登録のほかにもみんなが来てよかった、そして準備してきたみんながその人たちを見て準備してよかったと思えるようなことを考えたいと思っています。(実行なるか・・・?) そのためには、みんなの参加が不可欠となります。帯広RACのみんなが一つのものに取組めばどんなことでもこなせることができると思います。

登録関係で(若干の掛離れOK?) やってみたいこと、興味がある方一緒にやりましょう！まってます。(なんか部活の紹介みたい・・・)

会場設営係 責任者 黒川政美

- 具体的にどんな事をするグループ？：主に文化ホールの大ホールで行う開会式・閉会式のセッティング(地区旗を掲げて、ステージ上に横看板・お花・来賓席等をセットして、参加地区の名札を作成して、etc)
- 現在の所属メンバー：小野律子・阿部千鶴・松田理世
- 今の状況：地区旗33枚を大ホール内に掲げる方法を施設の方に検討して頂いているところ。詳細の打合せや準備はこれから
- 意気込み：皆で頑張るよー！！「えっ？」言っていたらダメだからね。

分科会設営係 責任者 吉岡純司

所属メンバーの把握もできてないほどなにもしていないので残りの一ヵ月で盛り返したいと思っています。

設営班物産係 責任者 佐々木拓也

物産班は現在作業を行っていません。なぜならほとんど当日がメインの仕事だからです。12月中旬より全国のRAC・RCに物産展でR12500地区内のお土産が買える事案内と実際どんな物がいくらで購入出来るのか記入されたパンフレットを作成致します。その後2500地区内の各物産販売担当と打合せを十分行い当日の寸法設計図を作成し、当日を迎えます。当日は各販売店の設営・販売のサポート・翌日の撤収をメインに行います。設営・撤収は寸法設計図を元に、販売サポートは休み時間の終了の案内、領収書発行所への誘導、混んでいるお店のお客様の整理・・・ま、警備員って言ったところでしょうか。12月12日に各クラブより販売物品の案内がそろいますので、そこからスタートです。いいおもてなし=いい思い出と思っております。さわやかな対応をしていい思い出作りのお手伝いが出来たらと思っております。

ただ、帯広のみんなに全国RA研修会を成功させよう！！・・・と、言いたいのですが、そもそもみなさんは全国RA研修会と聞いて現在何を連想されますか？

そして、なぜ帯広市で開催されるのか知っていますか？

全国RA研修会について知っている人に何か質問した事はありますか？

今からでも全く遅くはありませんよ！知らないから良く分からないのであれば知ればいい。全研だけでなくアクト活動そのもの事でもいい、周りに知っている人はいくらでも居ます。

OBの僕が今感じている事はやはり現役のみんなが羨ましい。最近の不況で仕事、それぞれのプライベート等で忙しいとは思いますが全力で取り組める「事柄」があるから。アクトは30歳まで。もう二度と入会する事は僕は出来ません。でも、後悔は一切無い、全力でやったよって言い切れるけどね。みんなも、あと何年？あと何ヶ月？

次回、全国RA研修会が2500地区に戻ってくる事は40年後。二度と経験出来ない出来事を僕は目の前に向かえています。OBになっちゃったけど、この大きな行事をまたみんなと出来る僕は幸せかも。

実行委員始め四役、各班長けっこうしっかりやってるよ。

でも、僕は主役じゃない。

現役のみんなが主役だから。2500地区内全員が主役だからね。

だから、「何となく終わらせる事」だけはやめて。「何かやってたね」ちゃ寂しいでしょ。「良く分からないけど指示された事だけやった」ちゃもったいないよ。

OBだから言う。思い出は今、たった今しか作れないから。

インフォメーション係 責任者 眞名高隆

インフォメーションは全国研修会会場での案内や警備、そして懇親会後の2次会の幹旋業務が主な役割となります。現在の状況としては、2次会に幹旋する店舗をピックアップ中ですが、店舗に何かしらのサービスをして欲しいと無理を言う為、委員で一店一店回る計画が進行中です。しかし、委員だけで考えつく店舗数には限界があります。会員の皆様からも馴染みの店や会社関係で融通の利きそうな店舗がありましたら、インフォメーション委員に一報いただければと思います。それと平行して市街地の詳細MAPを作成予定で、初めて帯広を訪れた方でもわかりやすい地図を心がけ、時間の許す限り記載する店舗数の増強を図っていきたく思います。現在、田村会員、吉積会員、明口会員、佐藤(麻)会員、後藤会員の5名が委員として、インフォメーションの中でもさらに細分化し、委員に担当を担ってもらっています。まだ動き出したばかりで、足元がおぼつきませんが、最後には必ず「表成す」。これはインフォメーションとしてのマニフェストです(笑)。

ドリンクコーナー係 責任者 庄司浩広

日本各地から、はるばる冬の北海道・帯広まで来て下さる、ロータリアン並びにアクターの皆様に長い旅路の疲れを癒して頂くこと、北海道限定の飲み物とコーヒーでおもてなしをして、一息入れて頂くと考えております。現在所属のメンバーは、行動力抜群・しっかりした視野の持っている川満会員と、おっとりした性格だけどやる事は最後まできちんとやる谷本会員です。川満・谷本両会員の豊富なアイデアと的確なアドバイスで話し合いがすぐまとまり、とてもやりがいのあるグループです。

懇親会設営係 責任者 森田博之

懇親会では参加者全員が交流をする場になりますので、1番大事にしたいのは会話をしやすい会場作りを心がけていきたいのと、2番目にすばらしい北海道の料理を堪能していただけるよう北海道ホテル料理長とも密に打合せを進めて行こうと考えております。今現在としては班にて打合せを進めておりませんが、私の中ではある程度会場作りは大筋決まっています。料理に関しては1月に入って決める予定です。懇親会の進行は地区役員より決めていただき、余興の内容は根室RACより案が上がりて来ますので私達の班としては事前の会場作り、料理、その他おもてなしの事を大事に打合せを進め、当日は会場にて色々なサポート、移動の確認が大きな役割になります。会場の飾り1つにも北海道らしさを取り入れて、全ての面で来ていただいた方に感動を与えられるよう取り組んでいきますので、皆様からもご支援よろしくお願ひします。

次号発行予定は、2月5日です。全研直前特集を行います。

例会 11月6日(木) ボランティアってなに?

今までわたしの考えていた『ボランティア』は何か人のためになるコトをしなくちゃとか、ハンデを持った人たちの為に何かをしてあげなくちゃというイメージでした。確かにそれも1つのボランティアです。でも「してあげる」などという気持ちではなく、少しの思いやりと自然なやさしさこそが、ボランティア精神なのではないかと思ひます。今回ボランティアを学ぶうちにいろいろなコトを知る事ができました。これまでは、何もわからなかったのではなく、わがらう(学ぼう)としていなかったんだなということも感じました。これからは自分でもできることから始めていきたいと思ひます。そしてボランティアという知識を少しずつ身に付けていきたいです。実際に車椅子に乗ることができたのも、とてもいい経験だったと思ひます。この経験はこれからのボランティアという課題に向けてきっと何かの役に立つ事でしょう。そして思いやりをもった素敵な女性になれたらなど、思ひます。

吉積香織会員

例会 11月20日(木) おもてなしの心を学ぶ

全国研修会に向け、全国から集まるアクターに対して、どのようにしておもてなしをしたら良いかという主旨のもと、例会前、クラブ奉仕全員でアクトプレザーを着用して例会出席者をお出迎えました。その後、まず「パーティーを楽しむ方法」としてパーティーを楽しむためのマナークイズ、名刺交換のポイント・会話上手になる方法を学び、次に「歩き方・お辞儀の仕方」「笑顔の作り方」を例会出席者みんなで練習しながら学びました。最後に、各テーブル1名ずつ代表者を決め、これまでのレッスンを生かし「好感度NO1コンテスト」を行いました。そこで見事NO1には吉積会員が選ばれました。

今回は全国研修会に向けて「おもてなしの心を学ぶ」という例会でしたが、それ以外の職場やプライベートでも活用できる内容で、とても勉強になりました。

早坂 肇会員

例会 12月4日(木) 美しい日本語

全「美しい日本語」というテーマで専門知識開発委員会担当例会が行われました。まず一問一答形式で問題をおこないました。内容は普段なげなく使っている、目上の人への話し掛け方や電話の対応等で、

途中劇による出題もありました。しかし、いざ問題にされるとみなさん少し考えてしまうようでした。中には「へ～そうなんだ」と、改めて確認させられた問題もあったようでした。正直、問題をつくった私達も「へ～」って感じでしたけど。その後、敬語の簡単な解説をはさみ、プリントで正しい数の数え方等の補足説明が入り委員長の「美しい日本語」のまとめのお話にて終了。

例会を終え普段なげなく使っている敬語の間違いに、そして美しい日本語の難しさに改めて気づかされました。最近の日本語は略語や不可思議な若者言葉が使われ、しかもその不可思議な日本語が標準語に成り代わる現象まで。昔から比べると言葉の持つやさしさや、深い意味が薄れて来ているような気がします。「時代の流れ」と言えばそれまでなのかもしれませんが、そして、自分も流されている一人なんです。けれど今回の例会を機にしゃべる時は多少でも、この言葉には「こんな意味」が、ここでは「この敬語」かな。なんて考えて日本語をしゃべることで少しでも美しい日本語をしゃべれるようになればと思います。でも、一番大事なのはしゃべる時に心から「相手に伝えたい」という気持ちを持ってしゃべることだと。そうすれば少し間違った敬語を使っていたとしても、あまり美しくない日本語でも、きっと相手に伝わる気がします。

長田章浩会員

2003年11月23日(日)～24日(月) 第2回 北海道RAC交流会in札幌

第2回 北海道RAC交流会in札幌 (パンフレットより抜粋) 『であicoro〜アクトは異なるもの味なもの〜』
2003年11月23日(日)～24日(月) 札幌コンベンションセンターSORA
参加メンバー>森田博之・清水美文・野原哲・切越愛美・藤田なごさ・後藤芳子・工藤志織・北橋康孝・岡崎早智

帯広からは、釧路RACのメンバーと合流して、バスにて札幌へ。帯広RCの小白樺・木村様にご同伴いただきました。初日は、午後2時より開会式・3時よりメインプログラム&意見交換会7時より懇親会が場所を移して行われました。2日目は前日に引き続き、メインプログラム&意見交換会・開会式が行われました。参加人数は2500地区・2510地区合わせて90名弱でした。

両日を通じて、同じ北海道で活動するACTでも、機会がないとなかなかお話しできない人たちとの交流をメインに、皆が交流を取りやすくなるような楽しい内容が盛り沢山でした。フルーツバスケットで隣に座った方と名刺を交換するところから始まり、グループに分かれてのチーム戦をしたり、最後は共同でアクトに関する俳句を共同で作し、それをういたカルタ大会も行われました。

学んだり気が付いた事も多く、なにより交流を深めることの出来る場が多かったので、友好を深めることが出来たと思ひます。いろんな人との出会いの中で、数々のICORO(宝物)を頂きました。よい機会を頂き本当にありがとうございました!参加してよかったです(〇)

(広報担当)

Happy Birthday
～12月&1月～
S52.12.19 松田 理世会員
S52.12.22 松田 千草会員
S49.12.25 伊藤 基会員
S53. 1. 3 藤原 優作会員
S49. 1.14 吉岡 圭司会員
S53. 1.17 岡崎 早智会員

クラブ奉仕委員会
出席率
11月 6日・64%
12月 4日・58%
12月4日までの
平均出席率
例会 68%

編集後記
よ>また、クリパの中のお渡しですが一生懸命作ってます!
ぜひ皆さん見てくださいな&HPの書き込みも宜しくお願いします♪
明>自宅のパソコンは使いづらいで疲れました。

あなたのメッセージを載せます。希望者は広報担当までご連絡下さい。
■帯広ローターアクトホームページ <http://www.clione.ne.jp/ri2500orac/>
■iモードサイトの掲示板 <http://www.clione.ne.jp/ri2500orac/i/imode.cgi>